

令和3年度 社会福祉法人明 事業報告書

1. 事業の成果

理事会及び評議員会は新型コロナウイルス感染症の感染対策をとりながら対面による開催を行ったほか、感染状況を鑑みて書面による決議の省略を行った。

指定生活介護事業について運営を行った。

2. 役員等・評議員等の構成

理事	監事	評議員	評議員選任・解任委員
6名	2名	7名	3名

3. 理事会・評議員会等の開催

理事会	第57回	令和3年5月	令和2年度事業報告 令和2年度決算 社会福祉充実計画 理事・監事候補者選任 評議員候補者選任 評議員招集事項
	第58回	令和3年6月	理事長選任 業務執行理事選任 評議員選任・解任委員選任
	第59回	令和4年3月	令和4年度事業計画 令和4年度予算 評議員会招集事項
評議員会	第49回	令和3年6月	令和2年度決算 社会福祉充実計画 理事選任 監事選任 令和2年度事業報告
	第50回	令和4年3月	令和4年度事業計画 令和4年度予算

4. 実施事業

事業所名	事業形態	定員
港つばみ作業所	生活介護（第二種社会福祉事業）	30名

5. 公益的取組

(1) なごや・よりどころサポート事業

名古屋市の「生活困窮者就労訓練事業」の認定を受けている。当該年度は就労体験及び中間的就労の受け入れはなかった。

(2) 地域の要支援者の生活支援

保護者の高齢化等により自宅での生活が困難になった家庭を中心に、共同生活援助（グループホーム）との連携を図り、多数の入居実績があった。

退所者について、本人からの求めに応じて連絡をとったり、関係事業所と連携を図るなどして、利用終了後もサポートを行った。

(3) 地域活動への参加

新型コロナウイルス感染防止の観点から中止や見送りをし、特別な活動は行えなかった。

令和3年度 港つぼみ作業所 事業報告書

1. 運営の成果

個別支援計画を策定し、生活の支援や相談、排せつ及び食事の等の日常生活介護、創作的活動及び生産活動の機会の提供を行った。行政機関や医療機関、基幹相談センターや相談支援事業所などと連携して利用者の必要な情報共有を図るとともに、必要に応じてその他のサービス事業所など様々な機関とも連携して利用者の健康管理や生活向上に努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響により日課である内職作業の減少や休止があった。また、行事や課外活動の自粛を含め、感染防止対策を講じながら営業を行った。濃厚接触者や発熱者に対しては、名古屋市や保険センターに必要な連絡をしながら適切に対応した。

2. 事業所概要

事業所名	事業形態	定員／利用契約者
港つぼみ作業所	生活介護（平成30年4月1日指定）	30名／19名

※年度末時点

3. 事業内容

就労支援事業では、新型コロナウイルスの影響により、断続的に受託作業の受注量が減少したり休止したりした。

(1) 就労支援事業

- ア. 受託作業：紙箱組立、割り箸封入、弁当箱シール貼り、ゴム部品バリ取り、ボール遊具洗浄（休止中）、ダイレクトメール封入（新規）
- イ. 製造販売：縫製品、ふきん、洗濯バサミ
- ウ. 資源販売：廃電線等、アルミ缶等、古紙ダンボール等

(2) 行事・課外活動・その他の活動

- ア. 地域生活：地域清掃
- イ. 課外活動：給料取り組み、社会科見学、風俗習慣

4. 利用状況

4月に1名の新規利用者があった。以前利用していた方で、短期入所を終えて自宅での生活が再開したため再契約となった。6月に1名の退所者があった。月に1回程度の利用の方で、単身生活からグループホームでの生活に切り替えたため生活圏が変更になり退所となった。

利用契約者数は19で、平均実利用者数は前年度から0.4上がって16.1となった。

5. 利用者の給料

利用者に日給制で工賃を月額支給した。半年ごと（9月と3月）に就労支援事業収入から必要経費を控除した額を個別の作業頻度に応じて賞与として支給した。

新型コロナウイルスの影響により売り上げが減少し、賞与額は例年に比べ減額となったが、月給は維持して支給することができた。年間実績総額は月給 835,950 円、賞与 219,800 円で平均工賃月額が 4,642 円となった。

6. 営業日

月の暦日数－8日を原則として年間計画に沿って営業した。2月は新型コロナウイルスの感染者発生のため通所を停止した期間があったが、電話対応などによりサービス提供は実施した。

7. 職員体制

4月と12月にそれぞれ1名、計2名が退職。

施設長（管理者）	常勤 兼務	1名
サービス管理責任者	常勤 兼務	1名
生活支援員	常勤 専従	3名
	非常勤 専従	3名
看護職員	非常勤 専従	1名
医師	嘱託医	1名

※年度末時点

8. 資質向上

資質向上のため各常勤職員が年度内に1回以上参加することとしている外部研修については、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止の観点からリモートで参加するものが多かったが、修了証が交付される集合研修の参加もあった。内部研修は公益通報者保護に関する内容で6月に在籍する全職員に対して実施した。

9. 防災対策

(株)日立ビルシステムによる消防設備点検を年2回（5月・11月）実施。防火設備、防災設備及び備蓄飲食料の自主点検を年1回（9月）実施。消防計画に基づく避難・消火・通報の訓練を年2回（5月・11月）実施。南海トラフ地震防災対策計画及び避難確保計画に基づき避難場所や避難経路確認等の防災教育を年1回（9月）実施。

10. 苦情受付・解決状況

苦情受付件数 0 件

受付年月	申出人	内容	経過及び結果
------	-----	----	--------

なし	なし	なし	なし
----	----	----	----

11. 事故報告

事故報告件数 2 件

報告年月	内容	名古屋市への報告
令和 3 年 11 月	利用者のケガ	有
令和 4 年 3 月	利用者の喧嘩	無

保護者や関係機関へ速やかに報告するなど、必要な対応を実施した。

12. その他の報告

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策として、利用者の毎朝の検温、マスク着用、来所時や外出から戻った際の手指の消毒、職員の毎日の検温及び健康申告、施設内の換気、消毒、昼食時の部屋分散、来客者のマスク着用及び手指消毒、入退所記録簿作成を実施した。
- (2) 新型コロナウイルス感染症に関して、必要な対応を実施するとともに名古屋市の様式に基づいて報告を行った。

報告年月	内容
令和 3 年 9 月	濃厚接触者発生により PCR 検査
令和 4 年 2 月	発熱者発生により PCR 検査